

第4期大阪府食の安全安心推進計画の主な進捗状況について

資料2

計画における施策・府の取組事業	数値目標及び実績		達成状況・取組（主な担当課）
1 生産から消費に至る各段階での食の安全性の確保			
②畜産農家に対する監視指導	監視施設数		<達成>
伝染性疾病のまん延防止のための衛生対策や飼料添加物等の適正使用等について、畜産農家等（50施設）に巡回指導を実施。	R5目標：全施設 R9最終目標：全施設	R5実績：全施設	引き続き実施 （動物愛護畜産課）
③養殖場に対する監視指導	監視施設数		<達成>
養殖魚介類の感染性疾患のまん延防止のため、養殖場等（21施設）に魚類防疫に関する講習会や指導・監視を実施。	R5目標：全施設 R9最終目標：全施設	R5実績：全施設	引き続き実施 （水産課）
④食品関係営業施設の監視指導	監視施設目標数の達成率		<達成>
大阪府食品衛生監視指導計画を策定し、食品関係施設における食品の衛生的な取扱い及び施設の衛生管理について、監視指導（計画数47,346）を実施。	R5目標：100% R9最終目標：100%	R5実績：100%	引き続き実施 （食の安全推進課、保健所など）
⑪流通食品の試験検査	検査実施予定数の達成率		<概ね達成>
大阪府食品衛生監視指導計画を策定し、府内で製造された食品や流通する食品等の試験検査（予定数3,985件）を実施。 R5年度は、生食用かき及び牛乳の成分規格違反を摘発。	R5目標：100% R9最終目標：100%	R5実績：99.4%	引き続き実施 （食の安全推進課、保健所など）
⑬無承認無許可医薬品の排除	いわゆる健康食品の買上検査件数		<達成>
いわゆる健康食品について、医薬品成分の含有の有無を調べるため、買上検査を実施。 R5年度は、医薬品成分の検出なし。	R5目標：15検体以上 R9最終目標：15検体以上	R5実績：15検体	引き続き実施 （薬務課）
⑭巡回点検店舗における表示状況	概ね正しく表示されている店舗		<概ね達成>
生鮮食品の原産地表示等の適正化を図るため、府内の食品販売店に対して食品表示指導員による巡回点検（1,316施設）を実施し、指導等を実施。	R5目標：90% R9最終目標：90%	R5実績：86%	食品表示指導員による巡回点検を実施し、特に小規模な販売店などの不適正表示の改善指導に取り組む。 （食の安全推進課、保健所）
⑰食品表示制度の普及推進	食品表示学習会の開催数と理解度		<達成>
食品関連事業者が食品表示法に基づき適正に表示できるよう、相談対応等の支援を行うとともに、消費者向けに、食品表示学習会の開催やホームページなどにより、食品表示への理解促進を図る。	R5目標：10回・90% R9最終目標：15回・95%	R5実績：10回・94%	引き続き実施 （食の安全推進課、保健所） 参考資料1「食品表示まなびぷらす」
2 健康被害の未然防止や拡大防止			

3 情報の提供の充実			
㉗大阪府食の安全安心メールマガジンによる情報発信 食の安全安心メールマガジンの普及を推進し、より多くの府民に直接必要な情報を提供。本メールマガジンでは、緊急情報や自主回収情報、イベント情報等を発信。また、府の公式X（フォロワー7.9万人）では、月2回程度、食の安全安心に関する情報を発信。	登録者数		<未達成> 各種講習会やイベント等でメルマガの周知啓発に取り組む。府公式X等でも引き続き情報を発信（食の安全推進課、保健所） 参考資料2「食の安全安心メールマガジン」
	R5目標：11,000名 R9最終目標値：15,000名	R5実績：9,548名	
㉘オンラインツールによる情報発信 ホームページやメールマガジン、SNS等のオンラインツールを活用し、動画など効果的なコンテンツを用いて食の安全安心の情報を発信。包括連携協定を締結した企業等の協力を得て情報を発信。 R5年度は、企業のデジタルサイネージでの食中毒予防啓発やYoutubeのストリーミング広告で手洗いの啓発動画を配信。	食の安全安心関連ページのアクセス数		<達成> 引き続き実施 R6年7月に「食の安全安心ポータルサイト」公開（食の安全推進課、保健所） 参考資料3「食の安全安心ポータルサイト」
	R5目標：100万PV R9最終目標：120万PV	R5実績：約120万PV	
㉙紙媒体を活用した情報発信 IT機器を持たない方に対して、広報誌や量販店のチラシ等への食品安全情報の掲載などにより情報を発信。 R5年度は、食中毒予防啓発ポスター等の店舗での掲示や市町村広報誌、消費者関係雑誌への食中毒予防啓発記事を掲載。	広報誌・広告等への掲載回数と部数		<達成> 引き続き実施 （食の安全推進課、保健所）
	R5目標：80回・160万部 R9最終目標：80回・160万部	R5実績：106回・295万部	
㉚リスクコミュニケーションの推進 食の安全に関し、府民、食品関連事業者、行政等によるシンポジウムや体験学習会等の開催など、効果的なリスクコミュニケーションを実施。 R5年度は、食品添加物をテーマにした「食の安全安心シンポジウム」や中学校での食中毒に関する出前授業、企業と連携した体験学習会の開催などを実施。	意見交換会や講習会等への府民の参加者数		<未達成> 消費者向けの啓発などを積極的に実施 R6年7月にスーパーと連携した体験学習会を開催（食の安全推進課、保健所など） 参考資料4「食の安全安心体験学習会」
	R5目標：2,000名 R9最終目標：4,000名	R5実績：1,632名	
4 事業者の自主的な取組の促進			
㉛農薬管理指導士の育成 農薬使用の指導的立場にある大阪府農薬管理指導士の育成・研修を開催。	農薬管理指導士認定者数		<達成> 引き続き実施 （農政室）
	R5目標：1,000名 R9最終目標：1,000名	R5実績：1,231名	
㉜食品等事業者向け食品衛生講習会の開催 事業者は衛生管理の基本である一般衛生管理とともに、HACCPに沿った衛生管理を適切に運用できるよう、セミナーの開催等を行い、事業者の理解を深める。 R5年度は、社会福祉施設向けの食品衛生講習会、食品衛生責任者実務講習会、包括連携協定を締結した企業との共催による食品衛生セミナーなどを開催。	事業者の参加者数		<達成> 引き続き実施 R6年10月以降、大阪市等と共催でHACCPセミナーを10回程度開催予定（食の安全推進課、保健所など）
	R5目標：6,000名 R9最終目標値：8,000名	R5実績：6,141名	
㉝大阪版食の安全安心認証制度の推進 食品関連事業者による自主的な衛生管理（一般衛生管理を基本にHACCPの考え方を取り入れたもの）やコンプライアンス・危機管理の取組みを府が指定する第三者機関が評価し、一定水準以上と認められる施設を認証。 R5年度に、審査水準の平準化を図るため認証基準の一部を改正（R6年4月から実施）。	認証施設数		<未達成> 制度のPRを行うとともに、事業者がウェブ上で自主点検できる仕組みを実施（R6年5月に認証施設の紹介サイトをリニューアルし飲食店等をPR） （食の安全推進課） 参考資料5「認証施設PR・自主点検促進」
	R5目標：650施設 R9最終目標：800施設	R5実績：541施設	